

平成28年度第1回

長沼町総合教育会議会議録

平成29年1月25日 開会

平成29年1月25日 閉会

長沼町教育委員会

平成28年度第1回長沼町総合教育会議会議録

平成29年1月25日

1. 出席者は次のとおりである。

長沼町長 戸川 雅光
長沼町教育委員会
小西 教夫(教育長)、水野 正一、中舘 誠治、井形 和代、
田村 昭夫

2. 欠席者は次のとおりである。

無し

3. 事件説明のため出席した職員は次のとおりである。

学校教育課長 田中 正典 以下関係職員
社会教育課長 長井 孝弘
総務政策課長 山科 隆男
保健福祉課長 奥塚 美智代

4. 協議事項の審議結果は次のとおりである。

事件番号	事 件 名	審議結果	議決年月日
協議第1号	「長沼町立小・中学校適正規模・適正配置基本方針の進捗状況について」及び「長沼町立小学校適正規模・適正配置実施方針」について	原案決定	29.1.25

5. 議事経過は次のとおりである。(17時00分)

戸川町長 ： ただいまから平成28年度第1回長沼町総合教育会議を開会いたします。
 ： 本日、教育委員の皆様方におかれましては、お忙しい中お集まりいただき、大変ありがたく思っております。また、各委員の皆様方には、日頃から子どもたちの教育の充実発展のために、大変なご尽力を賜っておりますこと、心から感謝申し上げます。
 ： 今回、教育委員会から「長沼町立小・中学校適正規模・適正配置基本方針の進捗状況について」及び「長沼町立小学校適正規模・適正配置実施方針」の点検・評価について協議が終了したことに伴い、長沼町総合教育会議の招集依頼がありました。

本件は「教育の条件整備など重点的に講ずべき施策」によるものと考え、長沼町総合教育会議を開催し、教育委員会と内容の協議をすることといたしました。

よろしく願いいたします。

なお、進行につきましては、会議の主宰者であります私、戸川が務めさせていただきます。

戸川町長

早速、協議を始めます。

2 協議事項(1)「長沼町立小・中学校適正規模・適正配置基本方針の進捗状況について」及び「長沼町立小学校適正規模・適正配置実施方針」の点検・評価についてですが、教育委員会より説明願います。

小西教育長

お手元に配付した資料により説明いたします。

(詳細説明)

(中学校の点検・評価)

- ・点検・評価の結果については、特に目立った問題点はない。
- ・生徒達は落ち着いた学校生活を送っているとのこと。(校長所見)
- ・交流事業やスクールバス運行など、引き続きPDCAサイクルによる継続的に見直しも必要。

(小学校の点検・評価)

- ・平成28年4月の統合時期を延ばした。
- ・今後の児童数の見込みでは、減少傾向にあり、長沼中央小学校以外は、複式学級となっている。(完全複式学級は2校)
- ・長沼中央小学校でもクラス替えが不可能な学級編制も予測される。(平成33年度)
- ・通学条件の整備として、スクールバス運行での乗車時間や維持管理経費等を考えると、民間バス事業者や町営デマンドバスの活用をしながら、路線の再編成を含めて検討する。

戸川町長

説明が終わりました。委員の皆さまから、ご意見等ございましたら、いただければと思います。

水野委員

小学校は平成28年4月統合の予定でしたが、時期にはこだわらずに中学校統合の点検・評価をすることとしました。十分な時間と協議を重ねてきましたので、この点検・評価を踏まえて、教育委員会で小学校の統合時期についての検討をしてまいりたいと思います。

中舘委員

私は小・中学校統合における検討段階から、教育委員として協議しておりましたが、結論としては子ども達の最良な教育を目指しております。教育環境のや国としての体制の変化もあり、それらに対応したより良い教育環境の充実にも、町長の協力をお願いしたい。

戸川町長

住民アンケートは何回実施していましたか。

小西教育長

過去に2回実施しており、直近は平成26年2月で、このアンケートで統合の話題を出しております。

戸川町長

了解しました。平成26年2月ですと、もう3年経過いたします。それから点検・評価をしていただいた訳ですが、教育環境の情勢が変わってきております。目立つのは児童数の減少であり、更なる減少も見込まれており、長沼中央小学校でも1クラスとなる年度があると推計されている事態です。中学校は平成26年4月に統合されて、目立った問題点は現状見あたらず、生徒達は落ち着いた学校生活を送っているとのことで、保護者や一般の方々からも統合による問題等は聞こえてきてはおりません。

そういった中で、今度は小学校の統合問題となるのですが、平成28年4月の予定を延期しました。これは平成26年2月のアンケートの結果や地域の方からも、焦らずに十分な検討を重ねてからでも良いのではないかという意見もあったので、統合時期にこだわらず点検・評価をすることとなった訳です。

結果としては、今後の児童数の見込みでは、減少傾向にあり、長沼中央小学校以外は、複式学級となっており、長沼中央小学校でもクラス替えが不可能な学級編制も予測されております。子ども達の教育環境を考えると、少人数でも良いこともあるが、不具合が生じることも考えられる訳です。

この点検・評価は議会にも報告する予定と聞いておまして、その後の進め方ですが、水野委員からもご意見があった、小学校統合へ進めるという判断になるのかなと思います。他の委員の皆さまも同意見だと思います。あとは統合時期をいつにするかという事ですが、中学校の時は1年半程度の期間で行っており、なんとか実現できたという結果もあります。議会に報告して異論がなければ、今後は小学校統合に向けての準備を進めていくと思いますが、直近のアンケートから3年経過するので、アンケートももう一回しても良いのかなと思います。これについては、今後教育委員会で協議いただければと思いますが、私も地域でお話を聞く機会があって、かなりの方が早く小学校を統合して欲しいと言っております。特に保護者の皆さんの意見が強く、ご年配の方々に絶対統合反対と言っていた人も減ってきていると実感しております。これら考えると、小学校統合を望む人が多くなってきているのかなと思いますし、統合に対応した教育環境の整備もしなければならぬと思います。例えばスクールバスですが、教育委員会の点検・評価では、スクールバス以外に民間バスや町営デマンドバスを活用した路線を構築し、45分の乗車時間を目安とすることです。災害時悪天候の時は別ですが、中学校でも45分程度の運行が可能となっているので、小学校でも可能かと考えます。

今後は一歩進めて考えて、3月議会での点検・評価の報告と中学校統合時の仕組み等を参考に進めていただければと思います。点検・評価の結果が出た以上、速やかに進めることが望ましいと考えますし、校舎の老朽化の問題もあります。小学校と中学校を併せた学校が良いのか、それに伴い新校舎の建設となるのか、いずれにおいても、今後の進展等あれば、再度、総合教育会議を開催し、協議いたします。

戸川町長

それでは、点検・評価の内容につきましては、十分な議論がなされたものと理解いたしましたので、この点検・評価について、承認することによろしいですね。

(異議なしの声)

戸川町長

次に、「その他について」ですが、教育委員の皆様から何かございませんか。

（なしの声）

戸川町長

以上で本日の協議事項は全て終わりました。これをもちまして、平成28年度
第1回長沼町総合教育会議を閉会といたします。大変ご苦労さまでした。
（18時00分）

上記会議の経過を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

調整者 学校教育課 課長補佐 青野 直樹